

JR池袋駅総合防火防災訓練を実施



令和5年9月1日（金）「防災の日」に池袋駅職員等約250名が参加してJR池袋駅総合防火防災訓練が行われました。

首都圏ターミナル駅の池袋駅構内で利用客が多数行き交う中、火災、救助、水災を想定し、初期消火、救助、応急救護、避難誘導、帰宅困難者対応など、さまざまな訓練を実施しました。関東大震災から100年が経過する節目の年に、利用客の安全安心と、自らの事業所は自ら守るという強い意志が改めて感じられる訓練となりました。